

オンライン口述試験のための機器・環境の要件

オンライン口述試験のため、下記の条件を満たす環境が必要です。

【機器環境】

(1) コンピューター

- ・ ノートパソコン、デスクトップパソコンのいずれかで、インターネットに接続されているもの。iPhone などのスマートフォン、iPad や Surface などのタブレットでの受験は認めない。
- ・ zoom の要件 (<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-Zoom-のシステム要件-Windows-macOS-Linux>) を参考の上、準備すること。

(2) インターネット

- ・ インターネットは有線または無線ブロードバンド（3G 以上）が必要。
- ・ オンライン試験中は常時接続できること。
- ・ 通信速度は 600kbps/1.2Mbps 以上（上り/下り）。

(3) テレビ会議用カメラ

- ・ (1)の端末に接続されているカメラで、720p 以上の解像度のもの。外付けのものでもかまわない。カメラに目隠しやフィルターを施さないこと。
- ・ Zoom のバーチャル背景機能やぼかし機能を使用しないこと。
- ・ カメラはテスト前に 360 度部屋の様子と机の上を映せること。

(4) マイク

- ・ (1)の端末に接続されているマイク。内蔵でも外付けでも可。なお、試験中、マイクはオンにする必要がある。
- ・ ヘッドセット・イヤホンの使用は認めない。

(5) スピーカー

- ・ (1)の端末に接続されているスピーカー。内蔵でも外付けでも構わない。
- ・ ヘッドセット・イヤホンの使用は認めない。

【室内環境】

(1) プライバシー

- ・ 外部の音が入らない静謐な個室で受験すること。他の人が部屋に入らないようにしておくこと。試験中に他者と連絡を取り合った場合には不正行為と見なす。
- ・ オンライン試験中は録画/録音禁止。

(2) 服装

- ・ 髪や帽子などで耳が隠れない状態で受験すること。
- ・ テストを受けるのにふさわしい服装で受験すること。
- ・ アクセサリー、ヘアアクセサリー類は禁止。

(3) 机上的におけるもの

- ・ コンピューター、キーボード、マウスまたはトラックパッド
- ・ 受験票

備考

- * 受験中に試験監督者は録音・録画を行う。受験に限ってそのデータを活用し、選考後、出願書類一式と共に破棄する。
- * 不正行為となった場合には、当該受験者は選考対象から除外される。